

刊

△段幹路

00.4 00.4

1813

十五二

1212

人 1

1135

1 2

一番 元

一つ、元元

大 特 仍 表

意 療 是

阿本真治郎 平壌樹腐門町 京ビン三十一號 東ビン三十一號 アルニナー 明

移轉御通知

東京機井製品代理店で、金材料印刷用品を数金物土工用品 朝日通普通學校前 三星洋行

東京市神田區費本町 海東京市神田區費本町 南井長次郎商店 電話浪花四七三八 振春東京門九五三八

特約店 局 人募集

世帶道具荒物各種

お直段は電話でお聞き合せくた

日本橋近驛前

新京發賣元

銘酒富久娘

吉野町

T

便易 中中通

da Faimohulen · 城内 · 馬路大通西角 製林及原木 蓬莱町 石四树木店 3 0 電話 三八八一番

議 25 合 址御採用 温東軍将連部御採用 村上式 京高 ストーブ 神経型的ストーブ

田商店 電話三〇九七番

'ఫ్

お引合の節は御用命の程!

11121 -,0

\^.\ ₩0 ₩.0.1 一曲二龍

スペキ 天兄至 「 本語な 表記さ 一点の # 11, # 10 01,41

F 17.00

◎南滿州瓦斯株 式會 社變 更右昭和八年二月十九日登記 一番地 東京介松 奉天浪速戦ニ 東京介松 奉天浪速戦ニ

一、今社テ代書:一、今社テ代書:一、存立時期 設立ノ日ヨリー、存立時期 設立ノ日ヨリー 《秀三》新京城内西三道街 十五番^思 新京日本個網六 新京日本福通八

キリンビー

サクラサイダー

富久娘

Ė

鶴

王荆山 新京東八條通 赤羽二二 新京祝町三丁目 九番記/四 一、監查役/氏名住房 七番郎/四 新

荷

着

Z | | 7.00 出言言 10年間

EL ST H취임

對日戰意愈々濃厚

【奉天世二日酸國祖】歸順肥 を以て組織された工兵隊は既 報の娘り目下奉天北大誉に於 て基本教育の訓練中で、之等 降員は給興も軍隊同様で、衣 を自は給興も軍隊同様で、衣

生牛は如何にして實質せられているとかで云ふさ先づ農家或は 大塩より牛馬市場に持出し。 大塩より牛馬市場に持出し。 大塩より牛馬市場に持出し。

付は牛商、仲買人の目が頗る

此見分け方は和當困難である

るのが必ずしる、精降でないる

依つて輪出せられぬ現狀にあめるが、 4年は検査が非常に

は屠紋手敷料である。磷繊經出に大なる関係を有するもの

达る様にすれば更に理想的で い儘元山から敦賀下嗣其他に

窓々將さしては目已カー糸が 東北軍及雑軍を潰滅せんさし たが意志不徹底の賃成功せや たが意志不徹底の賃成功せや

ては愈々解氷期も迫つたのでが、警備司令部及戦道局に於

を買ふやさ云ふさ自ら郷家屯 牛肉爾は如何にしてこの生牛 中の爾は如何にしてこの生牛

留りを以てなされる。

質付は凡て目算で精肉の歩

之に反して大連では卸弱が あつて小寶的は枝肉の品質に 使つて價格を定めて質ふので あるから開遠ひは少ないが、 其代も所熱揺のし物。ないで

在多くは奥地で居役するがこ

従つて大連屠場で屠殺する

長會勝は左の如く決定した師
を表表によれば昭和八年度順隊

より開催

本年度團長會議 三月十八

八日

運れた敗残兵相當在り、二十 大学の敵は關内へ敗走したが 中泉、冷口間の地區には逃け 中泉、冷口間の地區には逃け

歸順兵匪の

第三

需要に至る迄

満蒙牛の輸出事情

であつて此場合大洋一園三十 に依り異るが手数料一頭大洋 に依り異るが手数料一頭大洋

(軍部官衙納入は班)

の經路

のを買入れる場合もあるが。ののを買入れる場合もあつて損失を招く事がある。而して日本人の買付はある。而して日本人の買付はある。而して日本人の買付はのは生産池波し或は巉嶺波し

するものである

るに、輸出肉さしての理想は

牛より肉までの經路を述ぶ

新京。公主語、四半街等の

四銭で管質用者が折字し負擔

電陸か否かば問題で肥育した 小賣商の質付も大体前述の通

關内に敗走す

二十家子附近で衝突

も我方は一名の資傷兵を出し

休算上より 見たる 四

限を書きに要請する意圖を事を閉待し、支拂延期の権賦支拂金の支拂に應ず可き

リ英コ大阪富でドラディユ佛 朝十時パリ着十一時三十分よ

伊猫四副協定案につき會談を 高けた結果。佛頓は談案を暫

ものである

Ξ

「パリ二十一日酸級通」~

首相。ボンクール外相ご英俳

佛國

は同意す

長會議會合者は各師廟長、

間に敵戦かり、之を撃退せし衛口に向つた我大行李除さの

喜々として工作

工兵隊

家子の附近に於て迫撃砲及機

齋藤内閣の挂冠は

七月頃決行か

齋藤、高橋兩相會見

戦債問題に関する

就中英語さの間に先づ交渉

さいふに在る

匹國協

劇参謀長、議洲出動留守隊参 で、参謀長會議の出席者は師 三月二十八日より四月一日ま で、参謀長會議の出席者は師

部教育總監部である
で、場所は共に陸軍省参謀本
は四月二十日より二十五日ま

(華府化一日發國語)米國政府は二十一日夜本ワイト・ハウスよりル大統領政任以來最初の戰債問題に騙する宣言を發表した。右宣言は大統領が來る六月十五日附滿明に達する各級の對米職債の年賦金のる各級の對米職債の年賦金の

以て論明さなら一億四千四に更求する意思なき事を明かに要求する意思なき事を明か

中の自策を求めた関係からし

會の閉會迫り 政局に微妙な動き

内相ど會見

閣内長老の意見を聴取 政局に善處 の肚

の意見を聞い 決定したが、 (東京二十二日發國通) た上政局に對し善處するものと見られてゐる山本內相は病氣の爲め休養中なので、登院次第會見し、閣內長老日發國通) 高橋藏相と會見の結果、齋藤總理は山本內相と會見に

は年前九時半穏理官邸に殯廨 ては年前九時半穏理官邸に殯廨 て 藏相齋藤總理と 政局問題につき要談

で競母降任説を公表して居るが、更に齋藤橋理は改友方向が、更に齋藤橋理は改友方向 なかつたが、政府は適當な機動し高い戦刑は之を却けはし 態度慎重を安請したが、之にので覚察を質すご同時にその 曾に處置すべき事態さ なつた際で、早くも なつた際で、早くも

樞府審查委員會

過

脱退案愈よ

だ確定して居らぬが、先づ奉 面に派遣して居る 東上中の關東軍司令部附板町 中々着手する事こなる可く。 (大阪二十二日慶國部)熱河 天撫順間の道路を、來る四月 大阪・通過東上

で、抗奪すべき物資の缺乏の 年す5小年賊團は静備の充實 在す5小年賊團は静備の充實 續々歸順

(上海世二日發製。) 張學良は表面外遊の為さ稲し既に船室で豫定も了し旅坡も整へてあるものの、過日民衆の反感より爆弾を投ぜられた事實もあり。頭面には尙額かに何豐林を派して蔣に對し交渉する所を派して蔣に對し交渉する所を派して蔣に對し交渉する所を派して蔣に對し交渉する所 學良、外遊

東上した東上した

永井大使出發

新

露國

使

△河勾參事官(駐路大使館哨)
一十二日午後七時五十分來
一十二日午後七時五十

卷

す

三日午前八時四十分酸ハル

達は飛行機以上の早さ

味は滿

點配

新原来東町三丁目二十一番地

電話を三七三五番

未練

羽田飛行塲着

くである

板垣少將

二十二日胡福岡菱午後四時旅命を帶び二十一日飛行機で奉命を帶び二十一日飛行機で奉を帯び二十一日飛行機で奉

ため劉境に陥りつつある矢先 き、常局の宣撫策が著々奏效 して帰順を申出でるもの續出 する有樣で、道路工事等に使 役され生活を保障されてゐる

分産列車でシベリヤ經由赴任であつた新任駐場大使永井松であつた新任駐場大使永井松

しかねる

日露兩國間に横たはる懸案の

外相と會見

北支に

すべき諸種の紛議の解決につき協議を進める事になる模様で日蘇滿の三國共同委員會を設置し、三國間の國境附近に發生する交渉を開始したき旨を傳へ今後の方針につき約卅分間にする交渉を開始したき旨を傳へ今後の方針につき約卅分間に保東京廿二日發國連) 新任駐日露國大使ユレネフ氏は廿二月(東京廿二日發國連) ある

不可侵條約交渉に 不賛成論多人

左項を考慮に容れて居る ルの翻日赤化宣傳の我國への希望に對し、政府部内では 一、第三十ンター、ナショナンでの獨保 一、デショナルでの關係 一、露西亞政府に第三十ンタ ー、第三インター、ナショナー、第三インター、ナショナルこの顕係

不可侵條約交渉を 露國大使提議

内田外相に對し

五時外務省に内田外相を訪問了大使ユレチフ氏は昨日午後

午前十一時半ロンドンに帰還首相マクドナルド氏は廿二日 し度ちに開始中の閣議に出席

石原大佐

途にある石原大佐は、廿二日(奉天廿二日發衂通)婦朝の 廿二日奉天着

日銀週報

事往來

挨拶を交はし六時辭去した皆を述べ、有田次官さも同様

倫敦歸着 マツク首相

に就き重 協議を逐けた英南マ、バリーで四國協力係約案

乞ふ各位の御賛同御助力御援助を

多数の出迎へを受けて着拳、で中野線領事代理。金井總将で中野線領事代理。金井總将

治 P 獨り者見るべからず常世女僕樣三態を描いた 凄じいエロ 3 Ξ

尾 太 郞 五

B 主 長

り開きを安火して買くる店

Ü

親臨のもさに閉かれる事に决定した。「の場所本會議に豫定施り二十七日午前十時から宮中東溜の間で天皇陛下韓らる。然して歴史的な時間脱退正式决定の個府本會議に豫定施り二十七日午前十時から宮中東溜の間で天皇陛下韓たので、平沼委員長二上韓長は更に事務所にて字句の整理をなし、直もに報告書を作製、午後四時倉富議長始め欄たので、平沼委員長二上韓長は更に事務所にて字句の整理をなし、直もに報告書を作製、午後四時倉富議長始め欄たので、平沼委員長二上韓長は更に事務所にて字句の整理をなし、直もに報告書を作製、午後四時倉富議長始め欄にので、平沼委員長二上韓長は原置条に縄する楊密院の審査報告書は二十二日の審査委員實で異師なく承認決定し

最後決定の本會議

は廿七日

共少多非是 四一町五時根京新

千葉商店精米部 配達迅速

をなし、不可侵係約締結に組して新大使さしての正式挨拶 屠場の經營及料 上朝鮮經由歸朝の途に上つた補騙舘に入つた一層日滯在の

領の如く動業を司評管のもの、職子の如く個人經營のもの、職 經營のもの或は四平街、雙廟又附屬地には新京の様に蒲鐵 等隔々であるが牛肉の内地輪 内に湖洲原側のものがあり。 講洲に於ける居場は各地城

一頭大関を微してゐる處もあ 個人經營のものは手数料は區 個人經營のものは手数料は區 南等は非常に便利な地に在りの之が「四平街、郯家屯、洮 ▲ 張亞東氏(中東鐵道駐京辦本處長)二十二日午後三時三十九分時京三十十二日午後三時三十九分時京三十九二日午後 旅第三期長)二十二日午後 旅第三期長)二十二日午後

解决交渉開始を提議 本本條約改訂論まで行は礼を書本條約改訂論まで行は礼を重大親して、一部に赤化宣傳問題に關し日蘇に赤化宣傳問題に関し日蘇 氏の申出に動し依然否定的 回答を翻けんご観測されて 部附)同上七字五十分來 末文 = 並 別及 注 洋 服 卢 井 IJ 奎

何と言つても新京一

0

ホールの美しさは

味がよいのと

開

店

店 清特最

新京東三條通

領

值

等上 醬白 酒、木 炭油米

H

電話

三面

(定價金 | 圓也) 唯一の資さも成るべき名實俱に完備せる體裁優美の『四六版在の大新京を各方面に涉つて紹介し、現實の大新京を識る 改題し並に新京人名錄(並帶主を問羅揚載)を兼ねたる 』大京京案内を刊行することに致ました 11.月上旬観け鎌定の新京人名録は吐主病氣の爲めて萬事に支障を來たし遂に感引の止11.月上旬観け鎌定の新京人名錄は吐主病氣の爲めて萬事に支障を來たし遂に感引の止 今回愈々病氣全快と共に『新京人名錄』を大新京案內と

昭和八年三月二十三日 新京東一條五番地巴旅館內 举天驛前 主 高橋達四四 中情一社

當る廿四日より三日間、 塚敏子 b 0 物 凄 女 模 い 男性征服 都京支部駐在員 服

ハルピン同様公衆和女電報取出十二日より領懲。綏中、北票

出來るまでに選んでゐるが養

一社員一章事業部の

十五號により『始した

はからうさいふのである

これも一緒に一般に普及させ

(東京廿三日發納通)皇太

ひ開始

和文電報取扱

先の如きも何も案するこころ 掃されたさいふもので、供給その他の悪材料も最近全く一

れた手紙さ共に変送を求めて三次警察署長へたの血で書か

の勇士の爲め陸軍では護國寺 一行する事主なつた 上海南事變で戦死した近衛、 合葬の基を建立し、來る二十上海南事變で戦死した近衛、 合葬の基を建立し、來る二十

5一十

新京城内上水道の

大擴張を

計畫

に行啓 沼津御用邸

岩を三月一日より厦門にはするつたが上海は梅軍航空署されては狭きため上海版軍航空署さ

から同九時迄全員を召集し管がみ新京署では毎日午後六時

雅養は来る世五日午後二寺よ 一番司令部際託石本権四郎氏の

いに感動の末、詞節別身の松 高部別りの松

新家特別市政会署では城内水 道の擴張計議を建て、大同二

かれいでは、第一水原地を つたが、第二水原地竣工で共水原地を統設、第一水原地を し附屬地同様に給水を開始することでは し附属地同様に給水を開始することでは、第二水原地竣工で共

」(原文の儘)

所持する賊

石本囑託

爾を整えるため厦門航空署を

皇太后陛下

の風霊念を告げて以來抗日戦政府商軍航空部に於ては熱河

智を行ひつとある

厦門に移し

抗日大演習を行ふ

まり廉價にて一時多數の出

の引下を行つたこさ

て來た涙ぐましき銃後の美談縣の一青年より問縣三次警察 縣の一青年より問縣三次警察 駅の一青年より問縣三次警察

一線服部部隊の矢崎巻謀の軒に約五寸大の日の丸が同青年に約五寸大の日の丸が同青年に約五寸大の日の丸が同青年に約五寸大の日の丸が同青年

荷ありたること

し採算取れざるに至りしこ

一青年より」さして匿名で、右日章族は「廣島縣三次郡の

空の勇士十名の墓

護國寺に建立

生産児價格が著しく下落

上海航空署を

一、大連に於ける試驗動物納を來不振の原因たる

一復浩一念な問題で

も戦闘場裡に働く、皇軍軍人 肌を刺す鎌洲の山野に勇猛に

金)

聞

ここになった、上り二列車

九時二十分)六列車奉天發十(急行)奉天發七時安東著

洗滯した養発界の に滞した養発界の

御次活况を呈し價格も著しく

最近講洲養鬼界も

血染の日章旗を

血書と共に送り來る

七時奉天着十四時十分二〇一七時奉天着十四時十分二〇二列車奉天發八時他東着十

六時三十分安東着十九時。二

き豫筋の成績をあけ得なかつ たてめ、自然下格の下落を招 だてめ、自然下格の下落を招

州號五機は(第六十四號か6 (所澤世二日黎國通) 愛國爾

月一日から實施

自會副業部が中心にぜひ世間 なものださいよので、議職叶 で誠に格好

復活

の副業さし

時十五分二〇八列車奉天發十 一十年 签川著翌日二時五分、四 四時四十分安東著二十一時三

に普及させようご大馬力をか

ドアツ

朝鮮鐵道局で

しい儲けになる趣味さしていつの間にか冷え去つて終ったが、最近これがまた素晴られるないまた。

谷其利用上の分野明瞭であり

引渡するのであるから此の手へ開州が切手を貼替へ場別認へにあるから此の手が見るという。

養兎熱の復活

満鐵社員會が中心で

惡材料は全く一掃された

養鷄も相當儲かる

其整備に浸頭して居たが、今管)兩郵政管理局に於て銳意管理局に於て銳意 中華民國郵便局を接收し爾釆爾洲國郵政は昨年八月一日舊 滿洲國內 小包及送金は 兩洲側局を利用が便 其他への小包競送及送金等に京から吉林、哈爾賓齊々哈爾 は是非城内又は附屬地富士町

所の郵便局が各業務を開始し で出事賞を知らぬさ見へ比較 的利用者多からざるは甚だ遺 憾さし目下宣傳大に努め周知 方法を講じて居るさ言ふ他面 領鐵附屬地各地には日本郵便 所管理局管内には既に敷百個 所管理局管内には既に敷百個 用せば至極便利である。尚遠が、右は備州説の郵便局を利が、右は備州説の郵便局を利が、右は備州説の郵便局を利 す6知らね向き多く、不便さ 人間には頭道溝郵便局の所在 に在る頭消溝郵便島を利用す 公衆就中日本

を競見した弊戒巡査が誰何す 以不審の購入二名が下車する 京鞣に到著の際同列車か6単 五十五分中東南部線列車が新 **じてるる、二十二日午後七時**の警戒に努め萬全の策を蔣 一名を逮捕し、 **消し、一名は職道** 追跡の末驛構内

底二個を所持してゐた、犯人工懐中に小銃弾丸百二十種故て懐中に小銃弾丸百二十種故 フラジ

三陸震災罹災者に 九千圓の寄附

し、内務省の手を經て罹災地で、外相も臭んでこれを受害 の審別力を申出でたの で、外相も臭んでこれを受害 に送附するここになつたこ

(東京]十二日發國帝)

国 訪問。今回の三陸地方の大麓のコーヒー王アデアッサルはで、 一十二日外務省に内田外相を にっていまり かん

コーヒー

※異び増加の趨勢をなの不振等惡材料山積しの不振等惡材料山積し 選に本年二月に終る. 格未會有の惨落内的 來同威内の動亂ミコーヒー

事情も一應安定したの 航費五十国の外支度の ラジル移氏開始以来のレコー 年九月以來拓務省は従來の渡 を示すに至った 來る二十日神戸出

から前記

型近十圓

破してア

不正行使防止デー

本年度渡

百五十名を以て、二萬二百七 森道雄氏の遺骨

帆のアフリカ丸薬船

の確認を別するさ共に乗車券の集札で、同週川には乗車券の集札

今日は

十圓

H

島名福十郎氏 · 蒙旅館 氏

五圆 吉野町一丁目 丸平 詳行 氏

批者・二同等關係無之候條此改廣:候也都京室町四丁目一番地都京室町四丁目一番地都京室町四丁目一番地

正

不正行使撲滅に努めるの確認を別するこ共に

愛知農銀重役

~63

淋しく故國へ 戦報、旅行中不慮の災厄に系 の進骨は遺族三名に悪 られ二十三日午前九時景鳩で られ二十三日午前九時景鳩で

解剖學の權威

教授逝

手取り、不止行為あり**ごし**。百

米大統領の

失業救濟教書

二十五萬の失業者

救濟を勸告す

教授逝去

長は二十二 が云した 一番教授解剖学の権威小山龍總 九大名

一日緊急失業救擠策さして午

「ワシントン二十一日酸図心」

五萬の失業者救濟を動告した後五時教費を顧會に送り二十 驛辦の改善 社外線にも

内地被祭園の來聞を日睫に控補観本社では春の訪れる共に 常改善されたき旨『告した 会主衛八十五點さなつた

> 十圓 五圓

春陽麗か 感激のシー

席な氣字に打たれ正午式を終めて、生徒一同の感謝感激のをして、生徒一同の感謝感激の原検長以下職員一同の無量な 過去數年育んだ見童を送る上者並に父兄等約五十名列席。

式 一局敬禮 次

八、親書賞状授與一大、生徒一同奉答の歌大、生徒一同奉答の歌

一般住宅にも配水

4--長野主席訓導開式の辭

は二十三8年前十時か6同校 家政女學校の卒業體警授與式「戸父兄會代表其他地方各有力市內室町琴常高等小學校並に「方事務所長。高山警察署長。四 こして田中副領事。荒木地 けふ室町校の卒業式

腹歷書携帶午前中來談

電話三人二人番 りごご番 明

外務員募集

石 生花材料 盆 燈 木 栽 富 到

村 田逍遙園 電話三七二八番 着

食道樂

中央公館瞬 町鮮銀北嶺

都合ニ依り奥地へ引上が二付キ安寘譲リタシ部屋 大量一 四量半一 押入ペテカー風呂付キ店舗火ハカフエー向キ新築家屋コンクリート土間十八坪店舗火ハカフエー向キ新築家屋コンクリート土間十八坪

姓

名

在

耐.

春のかぶやかしさ!! 最新流行の裝ひ!! 女學 春のショール、草履、学生服、既製男服、

一五八番

鋤ち 焼り 水寄 し竹食堂 機通電話二七二四番 たせ 3

プラジ 本年度渡航者は 一萬を突破 ル移民激増 ゆす! だけに流暢な日本語で同出學生はさすがに日 4~留 安東經由東上の途に上つた。 され二十三日午町九二日梅 現在の備洲域焦眉の急勝で ある治安維持の完璧を明す ある治安維持の完璧を明す をはまだく、現在警察制

在校生送辭(五年生

二一。田中領事。四戸父兄 理者さしての訓酔

スイス劇ソライド

高

蓄

音

種各

一、荒木地方事務所長管

着荷

御

通

知

3

一同校歌合唱

森派ベルトデイン

青野

ウ取調中で一方逃走の共犯を一名ご判明し、同署では引續 は中東線沿線を荒す馬賊鷹の

搜貨中である

が、昨夏 既報。 生二十名は西村事務官に引率既報。足政部警務司派遣留學 警察留學生 元氣で出發 乘車券の

りですき語つた りですき語つた

一五。 卒業生父兄代表下德

春最格大 向新安衆

博の

3

婦

地

新京東一條通り三〇番地

電號

雜

話

t

0 帝 部 卒業生答辭(卒業生

六。唱歌合唱(在校生卒

氏の謝鮮

業生一同)

十一日までの五日間ご改定し 便防止デーは二十七日より二 **此報新京域**樹 乘車券不正行 廿七日から卅日まで に提起した

五神除は、二月末以来反政守

ウリヤの第五十

日本横迎

雇

氏

(ハルピン廿二日愛園等)

路領ダウリヤに

政部總長張景恵上解が主祭官を祭る春季関岳祭に當るのでを祭る春季関岳祭に當るのである。 岳代 春季關岳祭

行重役竹内蒙吉氏外五名を相田。鈴木の三 (終護士は。元同島の銀け破産管財人淺野。島 洲砌名官廳は本日休日ごなるして祭典が執行された。尚喃

ぶ計金百十八圓也

· 新亚中央设置

二圓 日本備

林田信市氏

給ス御希望ノガハ至急來談アレ年令十七才以上日給金貳圓晝食ヲ支

黎尔三笠町一丁目十四

新京競馬俱樂部

女子馬券發賣係募集

中央 中央 大和 吉野

地佐市氏

料がみなぎつて君ち 者多数あり、他の聊陰に 経動を起し士官で投獄さ 他の聯隆にも

殉職警官 三月十八日よ りの分 本天後五、CCLコーを不成五、CCLコーを発行で終五、二〇時事解記(講新京後五、二〇時事解記(講所京後五、二〇時事解記(講所京後五、二〇時事解記(講演・中央放送局編輯) 「東京後六、二〇時事解記(講演 中央放送局編輯) 「東京後六、二〇時事解記(講演 中央放送局編輯

國筋及潤骨

建築金物 機馬工事

楠田 鐵一

京船町三

追ひく時季さなりました

打込井戸の御用は是非一情

田

式を!

義捐金

新京後七、三〇ニュース(英 新京後七、三〇ニュース(英

大島洋行本店氏 中 清 電 氣 日出町三泰楼 市 氏 海界 運輸會社 大村 衛 電 氣 利京後七、四五ニュース(朝 新京後八、〇〇ニュース(朝 鮮語) 新京後八、一五ニュース(朝 新京後八、一五ニュース(朝 第44、放送局編輯及プログ 東京後八。三〇時報中央放送局編輯

簡易輕便

渦味卓越 電話三〇九〇番

子供服、 各種靴、 レーンコ 新京日本福通

B國滿南▷

三元 水

量を一人金

スペース 一点 日登尺 三名子

へ宝二三条 子里でよ 開

5-三六〇 三元二六份

ラーマラ開 大三大児原

- 四 ・フラペー ・フラペー

ライマハエ 三世三代全仏

| 古本へつご春 | 古本へつご春 | えるおおき

スキベミハ春 第88888開

元章等等家

· 电高量类

* 三三二本 大 三型型が開

· 量二二字 家 三三皇天屯

↑○三言遼 夏三兄素順

では、100 温神学・100 温神学・100 温神学・100 温神学・100 温神学・100 温神学・100 温神学・100 日本・100 日

10元号表域 大石橋

ラース 別 ・ 一点 水 ・ 三里里 子

マクセス連 第885到

店

A 137 B (満洲國向美術七宝矮物質)

茶器·置物額 煙草具.抗類額

(日 曜

なれば安全たるべ

御試み下さいませ

設致しましたい

何卒御立寄りの

の指導の下に御婦人用衣裝部を開

の度エム、エス、オリメルト嬢

日本橋通り三〇番地

迎はざる様すべし

II

スヌ

トロフ商會

内

(強 映)

魯作

瀨

三猿の小柄(II) 『はいた線でございます、私めからりと呼れ渡つた尾子院、さへ居ますれば、こんな事になり、「ない、利八めにございます」と傳へられてゐる、この歸の已。『大に整へたのは何と申す』を得て個人麼の難けさであつた。「ない、利八めにございます。」を明本の棺を「唯に野嬢が働々」でムム左線でございます。として襲つた。馬の蹄、鈴の聲い好きなものでございます。として襲つた。馬の蹄、鈴の聲い好きなものでございます。として襲つた。馬の蹄、鈴の聲い好きなものでございます。私めが、輝けさを破つて、頭かに響御用の遊むのを得ち敷れて、つ

三、碧の人 氣を落付け焦らか著質に進めば相郷に發達 ここ壬:交が吉

外事は安全的輪

庚、丑 ル吉

失費多かるべ

東亞號藥房

お時

話二六〇二番

愛い

火

日四十二月三 日九廿月二舊

御薬の御用は

是非御電話にて

異

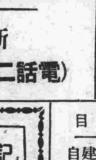
聞

通僑本日京新 (番八三一三)(番五八五二話電

品

金革

號



東京出張所電話四〇人力番 東京出張所電話四〇人力番 東京出張所電話四〇人力番 東京出張所電話四〇人力番 東京出張所電話四〇人力番 東京出張所電話四〇人力番 東京出張所電話四〇人力番 東京出張所電話四〇人力番 業管

各種機械設置 自建 暖 諸電發 大樓 大樓 計機 大條 計機 大條 计 の機械工場開業 械マシンツ 並に設計 長春鐵工所 マッ請ボン ル負プ -



4 幅 \$ や吳服店 電話二五三五番

貨 自 送 图 引 迅速、粗 昌 圖公司 親荷 切造 誠り 意 努力。

本 店大 邊市 武藏町 電話 题三 七二七番 新京支店

自 才 オートバイ 各種自轉車 車 F 約特 0 御 蓄 自 用 音 命 電話二四二二番 賣 器 は 車

店

日本トランス

電話三七三二番



朝日

新 京 日本橋 通 修 b 七三 敏 11

寧 速

大宮良される人と

ラすりい丸 三月廿八日 (毎偶数日午前十時出帆) (毎偶数日午前十時出帆) 之) 大阪商船出帆 四月 四月 四月 BB

四日

紅

せん

迅

江戸前のおしるこ

薄利多賣主義

護

士

電話三七二八番

吉野町

一丁目二番地

9

等豊富に準備して御座

下記丸十二事 事 茶 御用命を指定店の 8 のな散策の御披勢に は卸造食後のレモンテ 3

京東

自

轉

車

及

屬

小卸

賣

丸十電機商會支店 新京八島通七六一電話IIIOII香 台

各種機械工事 電熱器 揚水ボラ

建。 0 築金物部• 品。 在。 庫。 豐。 新•

鳥羽洋行支 新京曙町四丁目十四番地 富。

電力、電鈴。 請

正確なお時計が 節やかしい 楽しい 計會への 新らたなる 何よりのヨキ…・ 第一步に **導びの第一歩に……** グレ セントです

通帳本日京新 三 話 電

(座銀入拳) 町 日 春 天 奉 七一九二部節・七三七三 話電

入學・進級・卒業・紀念に

全日白米 電話二四二 季

国め各回 協議中だ

十四洲で黄施される事になつに禁酒制度を規定してるないに禁酒制度を規定してるない

海外經濟 濟欄

^

₩ 同 大連株式

鰻かば焼トざんぶり 三笠町二丁目 **電話二九四二番**

唸を生じて大評判 不況を外に大發展

路馬三東

御料理 西三馬路 大 馬 5

美人の王國です

ホガラカなホー

花も實もある

1オンカフヱ 美人揃ひのウエータ連のサ ーピス振りを御覧下さい 三笠町二丁目 電話二三七九番

タ

۵

力

新京日本年通賓洋行內

澤庵ノ御用水是非

岩

電話三七三二番

崎

が二重に宿泊料を支拂はねが重復し関係者が大變に迷が重復し関係者が大變に迷

養洋行印刷所に勤務してゐる 田に就き捜査中、日本橋 30双

金)

が風体側から旅館の手配をが風体側から旅館の手配を

要項を述べてゐる

してたの

和計古谷一氏方へ去月十三日午前八時頃怪盗が侵入し活字。洋服並に朝鮮統營郵便局協出替為孔圓合計八十圓余を協取されてゐるを發見。屆出により新京領事館署で犯人復により新京領事館署で犯人復

佳木斯附近の

討匪中戰死

先づ少年が

滿洲國旗を

以來萬 堡町近を荒し巡つた 根(三三)で犯人は昨年十一月

ピウロウでは一般市民に心

枘旅客サービスのツーリス

依頼された場合驛並びにど

に確知して質ひた

れてゐるを探知し同署では花れてゐるを探知し同署では花出路春の名義で振出さ

の戦闘に於て永泉鎖伐採班に 木新屯磐圏は最近附近兵匪の は代に富つてゐるが。二十日 は、一十日 は 、一十日 は 、 一十日 は 、 十二 は 、 一十二 は 、 一十二

ペッド・タイトルに始まり・ 出る地圖の途中で漸次消える

馬賊頭 天営の部下さして同

ーゼルー挺。長銃三挺。

く煮て皮を捨て、煮汁を捨て

簡やかんてん杯多く加へて 布にて遊して小豆餡さなし

人の十五倍さなりでおる、即 を取が出来る。然るに満緩の る事が出来る。然るに満緩の

七

は役來の約二倍に達してるる 京署に申請中のさころ此のほ 京署に申請中のさころ此のほ 京署に申請中のさころ此のほ

五十錢。七時間二十四圓五五十錢。七時間二十六圓九時間廿七圓一日(十時間以內)

商料金を見かったの如くで

五十錢三時間十三

Ŧ

乾し葉。里芋の葉叉

業員の健康に闘する統計があ

博士岩田磯氏著の彌池の衛生 股の事に関係して居た、爵學社に多年奉職してその衛生施

愛りなくその傳統は續いても

健康の爲に鑑し、今日ごかを従業員及びその家族

るのであ

ħ

71

百六千三

貸切り値上げ

五

不見れき云はれ何氣なく目

替は同洋行元印刷版工磷人谷 こさを突止め取調べるさ右気

満蒙進出發展の原動力

自有更生の道は

安價生活にあり

醫學博士松浦有志太郎

米。青米等、價は安けれご浴

の養生を知るべし

ぬ程身

には老練い士であり隣辺

つれその營養價はなくなり 上けるさ金銭債が高くなる

務省衛生局長さして衛生の事品がの総裁であつた後្日本の

養價は高し

一躍およそ一倍に

凡で質素な料理はよけれごも 整理なる調理の方法によりて 金銭質の高くなるにつれヴキ タミン、タルシウム等の必要 成分は段々破壊され除去され て無効有害の食物さなるもの さ知るべし

シダヤコ、乾シ練等、骨も頭 品よりも、鰯、礫鰯、乾鰯グ の類。魚類、高價な牛肉、

参照に供する、南禰洲磯道會

婆、配給施設に至るまで最もの病院の完備。看護婦で、最も力を整し金をかけ過せい。

て雖達最、確にのおるのも産治は糖

が集中して政治都市さして

するが、満洲域の中橋機

なかつたき云つてよかつた

神祭者が單に修派するに止 常地遊歴見學する者は殆ん

年は一倍二倍の獣が豫想さ 十人員約六千名であるが、の党地來訪旅行團体敷約二

像の手配しておく開係上原じて乗物

見明させればならわさ云ふこ

つて 4 5旅行者を立ごほして動車にて遠路の旅行で疲れき そうでなければ例へは乗合自

為替を流み

裏書を賴んだ

犯人難なく捕はる

で真書したこさが判明し二十

洲國建國周年記念中央委員會

及全世界人に注目するため扇道して全瀬州嶼民は勿論日本既釋新制蔵洲嶼の全貌を目を 既稱新物儀洲域の全貌を目 春と共に近づく

旅行シー

ズン來

まづやユーローから皆さまへ

ぜひ心得て

欲

1

です

2

为

土産

に

は

~ かけるであるうが、お客達が かけるであるうが、お客達が お土盛さして持ち歸るほごの お春さ 何が一番宜しい 帰係當局で順に頭を絞る こんなもの

に遺憾ださいふので、地方事 なごの関係者が近く集合のう なごの関係者が近く集合のう で選定し、今年の観光客到 がいか 74

つもな

る、新名物さして考案され得 の材料は肝腎の新京では何一 つさしてなく、給強書も見る かくさして何れも吉林方面が

? るには充分だが、それらは何 るには充分だが、それらは何 のばかりで、これを何うして が京名物ごして取入れるか気 細工物にしても土産物さして ステッキ、胡桃モの他日準の といば精力剤さしての蛤醤油 て伊藤常鐵勸業係主任は語 シア街が現けれ旅順の大要塞に伸び大興安嶺の天嶮を越えて東京観消は東へ南へき遂に大連にまで、各地に殷賑なり大連にまで、各地に殷賑なり

地跡に於て戦死した地跡に於て戦死した 近く関係者が集まつてぜた。は一つもないのは残念だ。は一つもないのは残念だ。 早念に決めたい積りである 考へて見るさ多様多様。 へ。 遠に止むなく帝國日本が東洋小和で自衛の鬘にロシアで戦を交へる日露役に移り、その戦」によつて蘇生した満洲の平和境(ことに施設されがた。見上張家の悪虐は再びがた。見上張家の悪虐は再びがた。見上張家の悪虐は再びがた。見上張家の悪虐は再びがた。見上張家の悪虐は再びがた。見上張家の悪虐は再びがた。見上張家の悪虐は再びがた。見上張家の悪虐は再び に大脅威を與

軍の『際や浦路満鐵線爆破か年九月十八日の夜。嬰良正規地に敢然き起つた。一九三一 日本は自衛の含またも此

滿洲國建國

へ國各界世を畵映名のこ

『貌全の國洲滿』 成完く近よ愈 譯飜に語國各もルトイタ

物騷極

ーックースミ、レーンコート水ゆらむ四月寒から中離もス

ふやうプログラムを作成す がいてはなるべく希望に添 がいてはなるべく希望に添

2

るべく少数に限られたきこ

喝男 こっにも恐

てた所で全篇。閉ぢる、タイ 和繁榮史へ工作の一道標を建 の(三0)は市内水柴町踊人阿片を遺憾なく織り込み世界の平 送賀縣生れ住所不定加機幸太 までの、經 偉 モ ヒ屋を荒す

二十三日卒業式を集行した家町小塚校に對し、子弟の卒業町小塚校に對し、子弟の卒業町之町の本場では十五園、際市之助氏は十園を同議卒業町の本場では十五園、際市之助氏は十園を同議卒業記を開いた。

大西冬吉方に藝名タエコ(10)を最近大連から抱へたるを開付け、同家を訪れ右タエコが大連某紹介人の妾だがそれを無断で抱へるこごは法にないこれを表沙汰にすれば社會問題さなるが、金なへ出せば自知さなるが、金なへ出せば自知さなるが、金なへ出せば自知でありままが、金なへ出せば自知であります。 八)は寬城子科亭多門館こさ、熊本縣生れ寬城子森殿常一へ 個るを發見し二十三日逮捕し 外七馬終朝鮮人崔起山方に立 外七馬終朝鮮人崔起山方に立 ヤを恐喝してるるを探知した 6 三 恐喝し現金二 圓を捲上を の他解記同様手段で演人モヒ るる。ここを知つてゐるが、 察官だが阿片 密管をやつて

卒業記念に

室町校へ寄附

はやくも

6施行するこさになつた

したが見違える程グッソリ

產吳服特價提供

二月廿四日

一日限り

吉林から歸つて來ましたがこ 菊も十七日、蒼 『・ 顔をして原因はそれは!… ▲ 幽趣の小

野球の皮切り

の人も可愛想な母肉がおちてもした。何故吉林へ行つたらやせるのでせう?…それは水

利其他の間接費を要せず且つ緊聽の補助に依り多額の營業れの損失がなく、高價の持越品や多量ストック品のため金の統制が合理的であり、現金主義にて繁金の手数や掛け倒断場際の物産宣傳機關さして緊聽の補助経營であり。仕入

民政部對與安總署

今年のまづ劈頭をかざる

氏政部對興安機署の劈頭を飾な熱で人氣をたて。 るる折柄ない は早くも野 るスッポンデ野球試合パロ十三

以下列席、デサートコースに 入るや主容相互の挨拶のり和 気窩々裡に同八時過ぎ飲會な は馴總裁一行は二十六日まで 湯在。その世會社重要用務を 途か二十七日午前十時嶋観に て新京發、奉天に立容り二十 七日夜奉天發二十八日歸還の

零二回。民政部一點を生取し ンドで民政部先攻で華々もい で民政部先攻で華々もい 吹きまくタドロンゲームきなしたが折柄天候悪しく寒い風 與安總署零 明三回に入らう

豫定である

古 凶禍 温

岩 凶禍福

新京青訓座

六日午後九年五十分出生

資本金

Ħ.

本

店

新

京

八

岛

通

六

九

新京で辻强盗でもと

まる男

Δ

Δ

馬賊の仲間から別れて來た

新京署

の大捕もの

馬破討伐が敵しきため新京市落を襲つた未最近日隣官窓の部

當した 営い流の御楽あり感况裡に散 拶より青訓業績向上方法につ き忌禪なき意見の交換をした 談會盛况

名な和歌山は紀州の産ですがの芳香をいかんなく漂はしての芳香をいかんなく漂はして

目翻業營

建築材料及勞力供給 整察物ノ調査鑑定 融級計 監督及金融

保員を騙してゐる。最近にな二十日爾京に乘込ださ豪語してみる。最近にない。 生江氏の

廿五日高女で

い大捕物である

日本酒、ピール、ウキスキー日本酒、ピール、ウキスキー日本酒、ピール、前機従業員の純田本酒、副や日本酒、ピール、ウキスキー 人々等の健康を悪くしておる人々等の健康を悪くしておるのを見るさ、ごうし ズット質素な低價な生活をしらない内地の三倍义は拾五倍 おる支那人の六倍又は十五 大家さして知られる日本女子大家さして知られる日本女子大家さして知られる日本女子大家さして知られる日本女子大家さして知られる日本女子は頑護の招聘でさきに来京したが、二十五日午後六時からが現在のが意味勢き端洲國の將※」に つた

八田副總裁

等々のゼータッなる飯食は支

競も根なある質であらず、然 内地よりも極かにゼイクタな 中活が出来る。個人の衛生智 中活が出来る。個人の衛生智

篇が近く議洲全世界に公開され、此月末 トルは日、湖、英、編、地 藝妓

を餌

さに

喝を働らく

一百圓捲上げたが糠喜び

から哺州大曠野の大きなウ に代つた所で、走る到車の窓

れる際には、帰盟のよこしま を見解に誤られた世界人も常 に満洲可建設の必然性ご真意

郵便局の

を發見し新京署に屆出た。 | る人々は鮮注点!

窓口に

悪い男遂に御用! は難者を極め身動きが出來ない有様さなつてゐるが、この解者を極め身動きが出來ない有様さなつてゐるが、この 御注意あれ

地知書、二道を掏られてるるは、所用のため同局書留窓にが、所用のため同局書留窓にが、所用のため同局書留窓 氏が、 房用のため同局書留窓西川馬路爾洲越浦信社河原勇

二十五日からョムー週間。狂犬強防のため市内の野犬撲殺を行ふここになった。畜犬は厳重に自宅内へ緊留されたいななほ畜犬の豫的注射は八年さなほ畜犬の豫的注射は八年

本月未から

注射の豫防 お方だが足を痛めて歩く歩い ♪子。人を引きつけらに充分る事受合用心 (▲同じくフ なシャンだをして又内心的な 人を引きつけるに充分

中この口もごにノウサフされりをかてモニコットする處にりをあてモニコットする處に ーピス振はご

単計議り物有り 新希望のかは

新京區公示第二〇號 新京附屬地一帶地域屬除野狗 為此示即凡飼養家狗人一体知 悉先名其同主之姓名寫明本牌 或者環牌子等套在狗岸為要 廣廣洲龜道株式會社 新京地方事務所長 キリスト厳禽前南入ル 刺 堂盛金 四万一85野岩

大連新潟物產吳服部 於 新京太子堂

石 話 三三四五 tA行

拾 京 建築助成 萬 營 紫所 191 電話 三〇八三番新京商埠地大經路二一 式會

新





コノウヘニ

或

盆

一石 濱知行牧野輝智武 一一 土 忠 造 藤原銀次郎

友人だがニーーの族の代

(3)

記

顔を膨らした四十位の婦

秋けたあばら家に。 齒痛なかつた。唯一軒の天井

腦注會玩

連大店本 即四等田安田縣

開色の南六十支里の張侵蘇

少將自分の消過した例で

るに在るから・・・

事だが、活佛が通過した竪索中將一西林一爾盟での出来

いに保護されたさ云ふエ

鮮魚小賣相場

に雨が降つたので

雨が降つたので関下の下。早天積きだつたのに急

2000年

荒

本的改革は民意を代行す

集めて

工作こそ何より大事ださ私 准みつくあるが今後の政治

張總司合を圍んで

災軍の座談會

兵を率めて熱河に入り、省總司令私は民國十三年、 八十七縣の内十五縣を陥り、名 其時の熱河崎司令は

王公三悉く親友で班 喇叭野所長 張將軍は蒙古の 在機関を信じてゐるから。

して了つた事は其

五月子 丸大根

0 カプラ大一〇 內地葱 「白 牛 大大 夢 〇〇〇〇 六八四五 赤大根 種菜果 大連連草 同菜 O. 2000000 Q

は既に鉄の代表三名 本の中で学(三月號)ローマ字(三月號)ローマ字(三月號)ローマ字(三月號)明界の好指針一部金二十銭大阪港區石田元町二ノ一四ノ三草球公論(三月號)明界の好社社 (一年) 一年金五銭。東京芝田村町二ノ一四ノ三草球公論信社教行 (一年) 一年金五銭。東京芝田村町二ノ一四ノ三草球公論信社教行 部金二十錢。發行所與京京橋部金二十錢。發行所與京京橋

セリ内地一五

打 百貨店 帽

脛

ものき判つたが、

紹

て兵隊の來る以前に家

で、殊に騎射が得意だ、荒か一種もむだが無かつたが一種もむだが無かつたが一種もむだが無かった

金泰洋行 金泰洋行 嘂

4つた6回復するか仲々大性んであた所だが、何時に開八十支里にに全然人間が

堂々七百夏大冊 堂 ボ ら見たショウの 1 高柳賢 Ł

・学生野球の危機・飛田穂洲部 東下上 図の 興落 小り ·金本位制の危機 ◆満洲國の 増かけれ柄風)・次の政権・野村 ・圓安洋行綺談・山浦 勝本 正 父秋水の憶ひ出·幸徳 畵·田 。荒 太郎 村 ・女の言い分 ・大の言い分 ・大の言い分 ・大の言い分 ・大の言い分 ・井邦子 「ネーヴ決戦記 治智 歌舞伎論。坪內逍遙 湯浅宮相論 反 古·永井荷風 者·細田民樹 家·嘉村礦多 ネ・堀田昇一 日本への影響 力待認題・ 作家題を! 大・血 江尚

・議會 前島崎藤村 佐多忠隆

五十錢景品券

とも空籤なし

(景品券は叭の中に)

百四十本

一歩さして是非御用命御顧致します特質致します台所經濟合理化の第一歩さして是非御用命御顧致します特質致します台所經濟合理化の第

善を加へ

明白と存じます

石粉を全然使は以精米工場が愈々完成效しました製品に一層改

無砂米と混砂白米との優劣は御説明申上けるまでもなく余りに

健かに、

朗

p

に

月月

0

店

Ŵ

電話ニセミの本

新京女學校制服調製所

晶米二千贝 (三月十日より向ふ)

賣 元 三笠町四丁 富士町 田商 四丁 目 店精米所 商商洋商商精 店店行店店米

病 氣 丸丸調德日今 → 洋商 商洋商 **不經濟**

本華田

杉清三坂淺

至二二二二 四九五九二 〇八六四六 順六六七一八

合服地斬新柄 柄豊富人 へ 荷

張ト共二層一層皆様方ノお店トシテ断然御期待ニン添イ申可ク左記ニ移 致マシタ御散策ノ折り是非一度お立寄り御高麗ノ祭ヲ賜り度お待チ申 テ居マス尚御用命ノ節ハお電話ラ 新京日本福通り六十二番

商勝叉洋服店新京出張所

本店 大連連鎖街

40,00 85,00

物

合

K

P

デ

1

廣三揃

45 CD

100,00

4

デ

新京百貨以内ニ營業中へ絕大ナル御聲援ヲ與リ月ク御禮印上マス店釣櫃

春 0

服

生

丁文字暦仕立のスマー 春は金く朗りかです トな型



聞

一一胃酸過多能と減慢症にひとしく察動するのも同一変理による。質を正常なる状態に立返らしめる作用がヘーフエ菌劑 『観弾わかも間一疾患であつて、若し驚音細胞を触発な状態に選らしめる寒だに同一疾患であつ、若し驚音細胞を触発な状態に選らしめる寒だに同一疾患である。この疲滞せる細胞

利は主としてカタ

日

下



虚弱小児、胃腸病者、結核、大病後の人々にも能く消化吸收せらる、禁養原である。 本郷の成分は全く天然自然の形に於て保有せられ、その成分は最も可溶吸收性の状態にあるを以て 『観判わかもと』中の含有成分中から菜養原を列記すれば、殆ど凡てを綱羅せるの感がある。然も

消化管の機能を昂進せしめ、同時に疲憊せる體力を恢復する作用に俟つことも甚大であるが、更に 弱、脚気、一般衰弱の諸風疾患に最適の治療剤であることは尿に臨床質家の認める處であるが、又清化──榮養──溶戲の三作用を飛行する『範別わかもと』が急性慢性の胃臓疾患、結核、神經衰消化──榮養──溶戲の三作用を飛行する『範別わかもと』が急性慢性の胃臓疾患、結核、神經衰 防鬱素を激増して結核桿菌及び大胸桿菌に對し直接に浴園の質を學ぐる点に脱皮す。 結核も、勝の慢性障碍も『疑問わかもと』によつて極めて良好な治療成績を示す。 一之は本剤が

なるを以て、一割にして、各疾患に限力する食慾不振の恢復に最適の薬物である。

に含有せらる」多くの消化酵素は、澱粉、蛋白、脂肪生他の各食品成分を消化する消化素の綜合劑に デアスターゼやペプシンの消化剤に優る新消化剤として『軽潤わかもと』が質用せらるゝは、本剤に

振、便秘、膓胃內異常醱酵、膓自家中毒、蕁麻疹。カタル、胃酸過多症、胃擴張、胃アトニー、胃下垂、胃潰瘍、食慾、産前産後の衰弱、惡阻、乳汁分泌不足、ヒステリー、急性慢性胃衰弱、不眠、浮腫、乳幼兒の消化不良、榮養不良、綠便、粘便、鼓灸、肺結核、肋膜炎、カリエス、貧血、脚氣、糖尿病、腎臟炎、神炎、肺結核、肋膜炎、カリエス、貧血、脚氣、糖尿病、腎臟炎、神

醫藥を服用中の患者が醫藥と併用すれば醫藥の感度を言っく局めて治癒を早める。

病名

主治

(三月末日まで)

いふ風なことは外出先でもよくあるいふ風なことは外出先でも食べとは勿論、それでない人々でも食べとは勿論、それでない人々でも食べを進星致します。――只今、病気、

二十五日量一圓六十錢 藥價 低 廉

榮養を育兒の